

公衆浴場背景画保存会のご挨拶とご賛同のお願い

1993年4月12日
2016年4月1日改正

公衆浴場背景画保存会 〒207-0021 東大和市立野3-1293-10-1-322

背景画保存場所事務局 電・042(563)1543 Fax・042(565)9137

代表 小野 敏子

委員 東大和 ・松本建二 ・井上ふさ子 ・伊藤孝二 ・松永 猛
東村山 ・櫻井 力
埼玉 ・佐怒賀日出子 ・酒見一義 ・松原哲生
千葉 ・小野直樹
神奈川 ・河井英子
静岡 ・八木橋 彩

この度、公衆浴場背景画（ペンキ絵）の保存を目的として公衆浴場背景画保存会が発足しました。つきましては、皆様に簡単な趣意と当活動の説明を致したいと思えます。

まことに残念ながら公衆浴場が時代の流れとともに消えていく昨今、その公衆浴場の中にある背景画の歴史について、各々がそれぞれの思いや感慨を抱かれることと思えますが、その背景画の職人も今ではご高齢になってしまわれ、なおも2名にまで減ってしまいました。長い間受け継がれてきた浴場背景画の歴史も、近い将来に消滅してしまう事は紛れもない事実です。今それらを永久に保存しなければ後世にその風俗的財産を伝える事ができなくなってしまうのが現状です。

そこで、この度発足した公衆浴場背景画保存会では、ご高齢でありながらご活躍されている佐怒賀次男先生に、この活動の趣旨を話したところ快く150種類以上の作品の製作をお引き受けて頂きました。これらの作品は当保存会が確保した保管場所に永久保存し、それと同時に各作品をご賛助者である皆様の希望に応じて貸し出しを行いたいと考えております。また他方においては各公共団体のご協力のもとに、各文化施設・高齢者施設へも貸し出しを行い、これらの文化的資産を一般の皆様にも楽しんでもらう事ができるような機会をつくり、積極的な保存活動と文化維持活動を図りたいと考えている次第です。

背景画保存活動には多くの困難がありますが、それを乗り越えていくためには現在の保存会役員の活発な活動もさることながら、皆様がたのご協力とご声援が必要不可欠であり、またそれらを活動させるための役員や公衆浴場背景画を永久保存するための保存基金を募る事になりました。

現在の困難な社会的、経済環境下ではございますが、皆様におかれましては本活動の趣意をご理解頂き、ご協力及びご賛同くださいますようお願い申し上げます。

記

基金取扱金融機関： ゆうちょ 口座番号 00160-9-664708

公衆浴場背景画保存会（東大和）

賛助会員募集要目： 団体・法人会員 30,000円 個人会員 3,000円

賛助会員は、企業団体または個人が本活動の設立趣旨に賛同